

15 定期点検整備基準値

定期点検整備基準値	15 - 2
エンジン関係	15 - 2
シャシー関係	15 - 3
定期点検作業要領	15 - 4
減速時排気ガス減少装置の機能 (5S-FE, 1MZ-FE, 2MZ-FE)	15 - 4

定期点検整備基準値

エンジン関係

項 目		エンジン型式		5S-FE	1MZ-FE 2MZ-FE
		たわみ量 [mm]	新品時 点検時	6~9 9~11	8~9 12~14
Vベルト たわみ量 および張力 (押力98N(10kgf))	オルタネーター & A/Cベルト	張 力 [N (kgf)]	新品時	617~853 (63~87)	690~780 (70~80)
			点検時	441~539 (45~55)	300~440 (30~45)
	P/Sベルト	たわみ量 [mm]	新品時	8~10	7~9
			点検時	10~13	10~12
		張 力 [N (kgf)]	新品時	441~539 (45~55)	690~780 (70~80)
			点検時	196~343 (20~35)	350~490 (35~50)
バッテリ—液比重 (液温20℃)		基準値	1.25~1.29	←	
		液槽差	0.04以下	←	
点 火 時 期 [°BTDC] / [r/min]		T端子短絡 ※1	8~12/700±50	←	
		T端子開放 ※1	0~10/700±50	10~25/700±50	
アイドル回転数 [r/min]			650~750 (Nレンジ)	650~750 (NおよびDレンジ)	
アイドルCO濃度 [%]			1.0以下	←	
アイドルHC濃度 [ppm]			800以下	←	
バルブクリアランス (冷間時) [mm]		IN	0.19~0.29	0.15~0.25	
		EX	0.28~0.38	0.25~0.35	
シリンダーヘッド締め付けトルク [N・m (kgf・cm)]			※2	※2	
インテークマニホールド締め付けトルク [N・m (kgf・cm)]			※3	※3	
エキゾーストマニホールド締め付けトルク [N・m (kgf・cm)]			※3	※3	
圧 縮 圧 力 (250r/min時) [MPa (kgf/cm ²)]		基準値	1.23 (12.5)	1.47 (15.0) (1MZ-FE) 1.37 (14.0) (2MZ-FE)	
		限 度	0.98 (10.0)	←	
		気筒差	0.1 (1.0) 以下	←	
スパークプラグギャップ [mm]		基準値	1.0~1.1 ※4	←※4	
		限 度	1.3	←	
ラジエーターキャップ開弁圧 [kPa (kgf/cm ²)]		基準値	74~103 (0.75~1.05)	83~113 (0.85~1.15)	
		限 度	59 (0.6)	69 (0.7)	

※1. T端子: 5S-FE (T₁₁↔E₁), 1MZ-FE および 2MZ-FE (T_c↔E₁)

※2. 塑性域締め付けのため点検不要

※3. メタルガスケット使用のため点検不要

※4. 白金プラグ使用のため調整不要

シャシー関係

(1/2)

項目		車両型式	E-SXV20W E-MCV20W E-MCV21W	E-SXV25W E-MCV25W
ステアリングホイールの遊び (ステアリングホイール外周にて) [mm] (油圧作動時)			0~30	←
フロントホイール アライメント	サイドスリップ (1mにつき) [mm]		0±5	←
	トーイン点検基準値 [mm]		0±2	←
	キャンバー点検基準値 [度]		-0°35'±45'	-0°15'±45'
	キャスター点検基準値 [度]		2°15'±45'	←
	キングピンアングル 点検基準値 (参考値) [度]		13°00'±45'	12°40'±45'
リヤホイール アライメント	トーイン点検基準値 [mm]		3±2	←
	キャンバー点検基準値 [度]		-0°45'±45'	←
ブレーキペダル [mm]	遊び (負圧なしの状態)		1~6	←
	踏み残りしろ (踏力490N (50kgf)) (エンジンONの状態)		80以上	←
パーキング ブレーキ	ペダル踏みしろ [ノッチ数] (操作力290N (30kgf))		5~8	←
	ブレーキの 効き具合	制動力	検査時車両重量の20%以上	
ブレーキライニングの厚さ (パーキングブレーキ用) [mm]		基準値	2.0	←
		限度	1.0	←
ブレーキドラムの内径 (パーキングブレーキ用) [mm]		基準値	170.0	←
		限度	171.0	←
ディスクブレーキ パッドの厚さ [mm]	前 輪	基準値	12.0 (SXV20W) 11.0 (MCV20W, 21W)	11.0
		限度	1.0	←
	後 輪	基準値	10.0	←
		限度	1.0	←
ディスクブレーキ ローターの厚さ [mm]	前 輪	基準値	28.0	←
		限度	26.0	←
	後 輪	基準値	10.0	←
		限度	9.0	←

15

(2/2)

項目		車両型式	E-SXV20W E-MCV20W E-MCV21W	E-SXV25W E-MCV25W
			ブレーキの効き具合 (注) 前輪のすべての車輪がロックし、計測困難な場合は、その状態で総和に対して適合するものとみなす。	制動力
		各輪左右差	軸重の8%以下	
		総和	検査時車両重量の50%以上	
ホイールベアリング ハブ軸方向の動き量 [mm]	前輪		0.05以下	←
	後輪		0.05以下	←
ホイールナットの締め付けトルク [N・m {kgf・cm}]			103 {1050}	←
タイヤ残り溝 [mm]			1.6まで	←
タイヤ空気圧			別表参照	

タイヤ空気圧 (一般, 高速とも同じ) [kPa {kgf/cm²}]

タイヤサイズ	車両型式	前輪	後輪
205/65R15 94H	E-SXV20W	200 {2.0}	230 {2.3}
	E-MCV20W		
	E-MCV21W		
	E-SXV25W	210 {2.1}	210 {2.1}
	E-MCV25W		

JES706

Y0094804

定期点検作業要領

ここに記載されていない項目については、トヨタ定期点検作業要領説明書 (品番 69644, 1995年5月発行) に従って作業を行う。

減速時排気ガス減少装置の機能

(5S-FE, 1MZ-FE, 2MZ-FE)

フューエルカット装置

- (1) エンジン暖機後、インジェクターに指を当ててエンジン回転数を3500r/min以上まで上げ、スロットルレバーを戻したとき、インジェクターの作動による振動が一瞬止まることを確認する。

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO